

若者支援体制の整備 2

【地方企画委員会】

地域の課題の整理、課題や効果的な取組の在り方を検討

【ユースアドバイザー定例会議】

- ・顔の見える関係の構築
- ・各相談員、相談機関の取組、課題等の検討や具体的なケースを踏まえた検討 等

【中央企画委員会】

- ・事業全体としての成果や課題、支援体制の在り方の検討
- ・地域を越えた横のつながり

【コーディネーター研修】

- ・より広い支援に関する理解
- ・実務者レベルにおける地域を越えた横のつながり

ユースアドバイザーの養成

【ユースアドバイザー】

若者の自立支援に対応する専門的な相談員

→ 若者や関係支援機関についての知識を持ち、個々の若者の状態を十分に把握し、個別的かつ継続的な支援を実施

※ 中核機関においては、支援のコーディネートを担う。

【ユースアドバイザー養成講習会】

- ・若者をめぐる状況の理解
- ・対象者の理解(様々な考え方・捉え方を知ること)
- ・社会資源等の理解
- ・アセスメントと計画的な支援、効果的な指導方法を学ぶ
 - 修了証の発行

まとめ

- 特に重要でかつ困難な課題は、支援の必要な若者へ支援の手が届く仕組みづくり
- そのためにも地域社会の理解と「力」の結集が不可欠
- 成果は全国に向けて情報発信